

農林水産業を考える

農林水産業を考える議員の会では、会の発足から現在までのまとめとして、市長と教育長に、市内産野菜を給食に活用するよう提言を行いました。



そのほかの活動について

また、提言の際に水産業についても補足しました。また、会として鈴鹿市にとつての水産業について、来年度の活動でしつかり取り組んでいこうとなりました。今後もみなさんのご意見をお聞かせ頂きたいと思います。



市内の給食関係職員の方々と意見交換

地域医療を考える

住民自治の考え方のもと、地域（地方）が現実に地域社会をまず動かし、国はその動きに沿って、地方参政権について取り上げるべきですし、採択するかどうかはそれがその地域（地方）で選択するべきものだと考えています。

費の面からだけではなく、生産面からも考えなければいけません。給食食材に、より野菜を活用することで、計画的な野菜生産につなげる。また、既存の流通の仕組みとの関係も考えることも含め、そのような農業と食をつなげるしくみづくりが課題です。

化するためにも、地産地消を推進する意味でも、市内産野菜の利用を進めることは重要と考えています。そのためには、単に野菜の消費の面からだけでなく、生産面

食で使われている総量の約26%を占めるにすぎません。農業を活性化

多文化共生を考える

くさんあるとお声をいただいたり
しています。

地域公共交通を考える

松池埋め立てについて

は5年10年先を考えて行うべきとの意見も出ていましたので、実際の取り組みに提言を積極的に行いたいと思います。

議員年金のはなし

幼稚園再編を考える

二つめに疑問に感じます
しかし「運転ができない人、し
たくない人、させてもらえない人
」がこれから増加していくことを
考え、地域公共交通を考えるとき

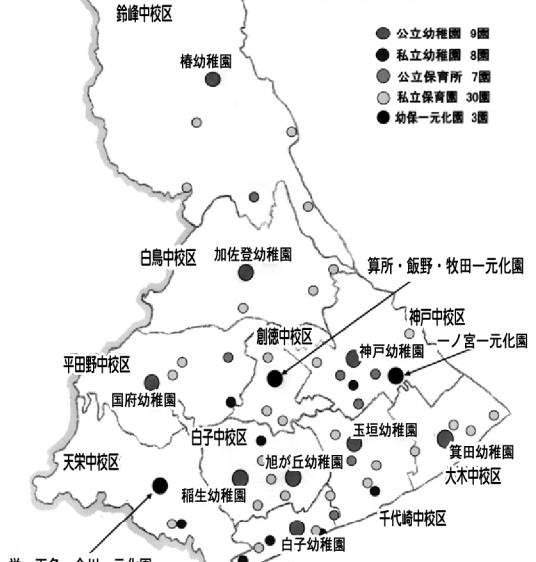
でのヒアリング結果なども踏まえて出されているのです。アンケートの母数が少ないのでほとんど指摘しましたが、コンサルタント業者は、それで把握は可能だと言いましたが、さすがにその是非についても随時に感じます。

かかわる8園の公立幼稚園PTA
から意見書が提出されていました。

子ども広場のよきな利用を主にたくさんの人が憩える空間になるのがよいと考えるところです。問
係課とは、いろいろ情報を聞いたり、意見を伝えたりしています。

池が、2月から埋め立てが始まります。あと地の活用法について、まだはつきりとした方向は出ていません。一方で、スポーツ公園として、武道館の駐車場ニーズなども考慮しながら方針が作られると思います。

再編整備後の施設状況 (予想図)



なぜ中学校区なのか、競合する私立幼稚園の間になぜ統合園を設置するのか、車を使わなければ通うことができなくするつむりなのかなど、どの問題点が多くあります。

いはすかまでは意見を出したがと園の関係者に説明をするべきと考え

聴をしましたが、意見書について
検討委員会で真摯に議論されたか
というと疑問に感じます。

本委員会においては、総合的にかかわる8園の公立幼稚園P.T.T.から意見書が提出されています。特に愛宕幼稚園の関係者の方々からは、いろいろな提案もなされています。が、よじこか西園(ひづね)までは

たくさん的人が憩える空間になるのがよいと考えるところです。関係課とは、いろいろ情報を聞いたり、意見を伝えたりしています。

まだはつきりとした方向は出ておらず、スポーツ公園として、武道館の駐車場二ースなども考慮しながら方針が作られると思います。子ども広場のような利用を中心に、

議会こぼれ話